

# あいち 食品工業技術センターニュース

2014年8月号

- 今月の内容 ● トピックス  
● 技術解説 「機器分析による食品の匂いの数値化」

## トピックス

### ●親子科学教室「身近な食材を科学しよう～くだものの不思議～」を開催しました。

豊田佐吉は、明治 31 年 8 月 1 日に最初の動力織機の特許を取得しました。愛知県では、この日に因んで 8 月 1 日を「愛知発明の日」と定めて、この日を中心に様々なイベントを行い、広く県民の皆さんに研究開発や知的財産の重要性について考えていただく機会としています。食品工業技術センターでは、8 月 5 日（火）に小中学生とその保護者を対象に親子科学教室を開催し、16 名の方に参加していただきました。

甘さ、すっぱさやジャムの食感についてのお話のあと、愛知県が生産量全国第 1 位のイチジクを使って、ジャム作りを行いました。



### ●あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センター技術支援会議を開催しました。

業界から、愛知県味噌溜醤油工業協同組合専務理事 富田茂夫様、愛知県菓子工業組合理事長 久村俊昌様、（公財）愛知県漬物協会会長大羽恭史様、愛知県豆腐商工業協同組合理事長大久保博様、包装食品技術協会会長杉山仁朗様の各団体代表者の出席をいただきました。

主催者のあいち産業科学技術総合センター副所長、愛知県産業労働部産業科学技術課長のあいさつの後、「技能五輪・アビリンピックあいち大会 2014 開催について」、「知の拠点あいちにおける計測分析機能」、「愛知県産業労働部産業科学技術課の取り組み」について、話題提供しました。

また、当センターの平成 25 年度の事業概要、平成 26 年度の事業計画と研究課題、技術移転事例などの技術支援についてセンター長より報告させていただきました。

業界の出席者からは、地域特有の業界ニーズに対応した技術開発、食品の表示にアレルギー、原産国、生産工場等の表記内容の拡大やナトリウム量から食塩相当量への表記内容の変更等についての情報収集並びに技術的支援、食品事業者等が実施すべき管理運営基準に関する指針（ガイドライン）に対する対応策について、情報収集並びに技術支援の要望が出されました。これらについて、技術的なものは、受託研究、依頼試験、技術相談・指導で対応し、情報収集については、県の関連部署への照会等を通じて行うことになりました。